

わたしの まちづくり アンケート調査（中学生）
調査報告書（速報版）
案 2024.03.15 時点

令和6（2024）年3月

安芸太田町

目次

I	調査の概要	
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査実施方法	1
4	調査時期	1
5	回収結果	1
6	集計結果の表記	1
II	調査結果の概要（単純集計及び令和元（2019）年度調査との比較）	
1	回答者について	2
2	今の安芸太田町について	4
3	生徒の生活に関わる 11 項目の満足度・重要度について	8
4	将来就きたい職業について	15
5	進路希望について	16
6	安芸太田町での定住希望について	18
7	若い人たちが安芸太田町に住み続けるために必要だと思うことについて	21
8	「安芸太田町の魅力」「まちづくりに生かしていくべき特色」などについて	22
9	安芸太田町の将来像について	24
10	町内で過ごす放課後や休みの日の過ごし方について	25
11	「安芸太田町のまちづくりへの意見」などについて	28
資料	アンケート調査票	38

I 調査の概要

1 調査の目的

現在、安芸太田町では令和7年度以降の本町の新たなまちづくりの指針となる「第三次安芸太田町長期総合計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、安芸太田町の今後のまちづくりの基本方針を決めるとも大切な基礎資料とするため、町民の皆さまに、まちづくりへの評価や意向をおうかがいするものです。

2 調査対象

町内中学校に通学する全生徒94人。

3 調査実施方法

訪問による説明・実施、回収。

4 調査時期

令和6（2024）年1月

5 回収結果

アンケート調査の回収結果は次の通りです。

図表 I - 1 回収結果

配布数（件）	回収数（件）	回収率（％）
94	88	94

6 調査結果の表記

各回答の割合（％）は、小数点以下第1位を四捨五入して表記しています。このため、単数回答（選択肢から一つだけ選んで回答する方式）の設問であっても、各回答の割合（％）の合計が100％にならないことがあります。

また、複数回答（選択肢から複数を選んで回答できる方式）の設問の場合、各選択肢の回答割合（％）を、「各選択肢が選ばれた回数÷有効回答数×100」で示しています。このため、各選択肢の回答割合を合計したときに、100％を超えることがあります。

令和元（2019）年度調査との比較では、調査時期（令和元年度調査は5月）の違いによる影響があることに注意が必要です。

Ⅱ 調査結果の概要（単純集計及び令和元（2019）年度調査との比較）

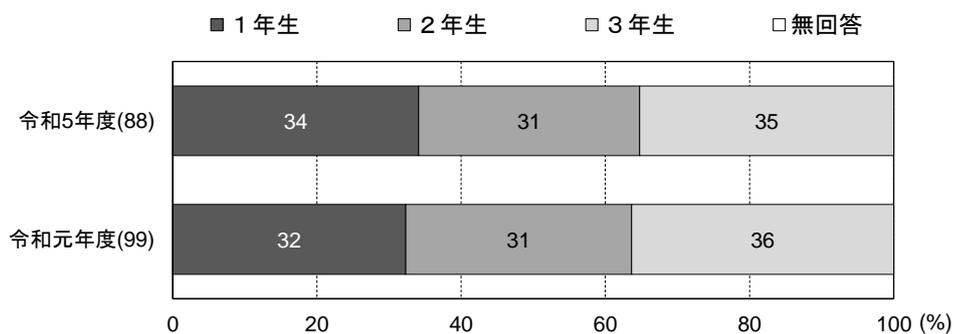
1 回答者について

(1)	学年	(2)	性別	(3)	お住まいの地区
-----	----	-----	----	-----	---------

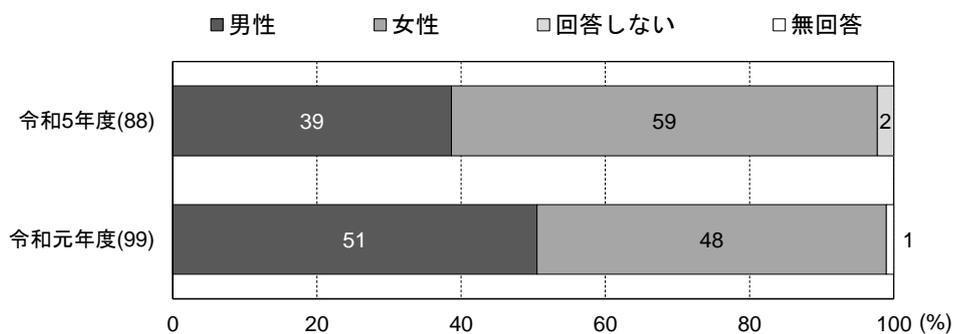
回答者の学年、性別、居住地区は次のとおりです。

図表Ⅱ－1 回答者の属性

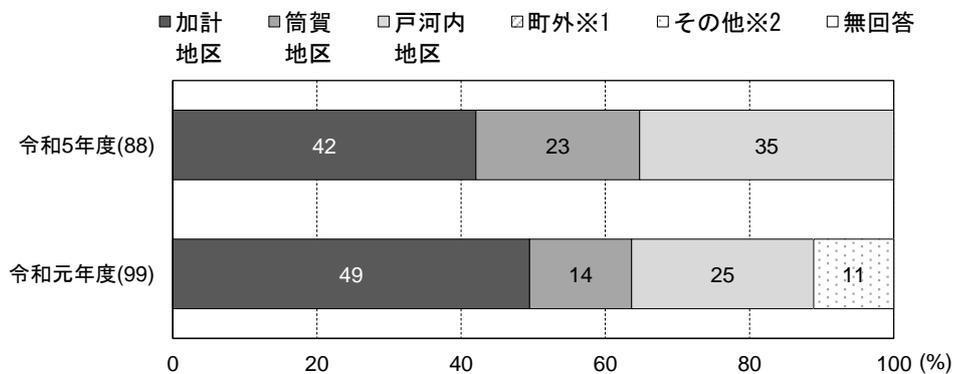
(1) 学年



(2) 性別



(3) 居住地区



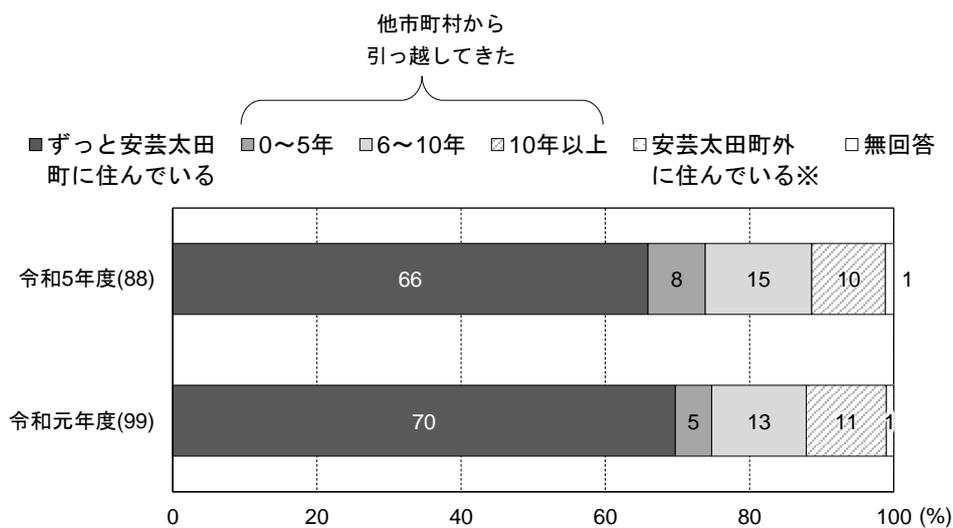
※1 令和5年度調査のみの項目。

※2 令和元年度調査のみの項目。

(4) ※(3)で「加計地区」「筒賀地区」「戸河内地区」と回答された方のみご回答ください。
安芸太田町での居住歴について教えてください。【単数回答】

「ずっと安芸太田町に住んでいる」が66%と最も高くなっています。
また、「他市町村から引っ越してきた」回答者の居住歴も6年以上が25%で、安芸太田町で過ごした時間の長い回答者が多くなっています。

図表Ⅱ－2 居住歴



※ 令和元年度調査のみの項目。

2 今の安芸太田町について

※1(3)で「加計地区」「筒賀地区」「戸河内地区」と回答された方のみご回答ください。
 あなたは、現在、安芸太田町について、どのように感じていますか。
 あなたの気持ちに近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

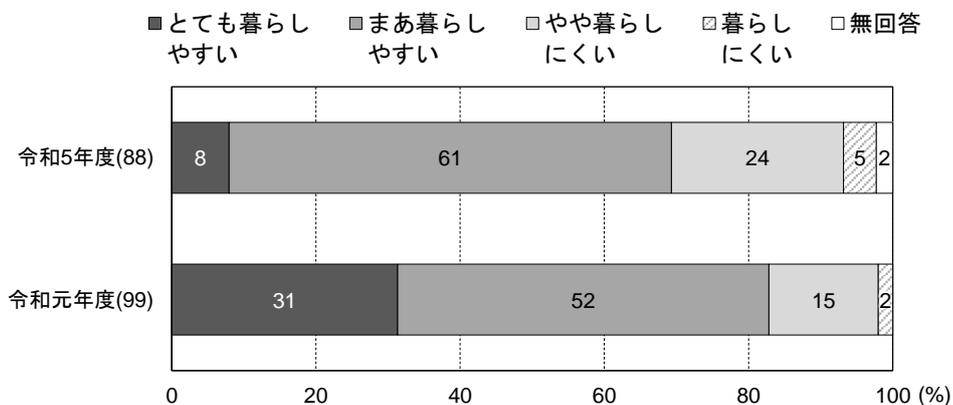
(1) 安芸太田町は暮らしやすいですか。【単数回答】

「まあ暮らしやすい」が61%と最も高くなっています。

また、『暮らしやすい』（「とても暮らしやすい」「まあ暮らしやすい」の合計）が『暮らしにくい』（「やや暮らしにくい」「暮らしにくい」の合計）を41ポイント上回っています。

令和元年度調査と比較すると、「とても暮らしやすい」が低くなっています。

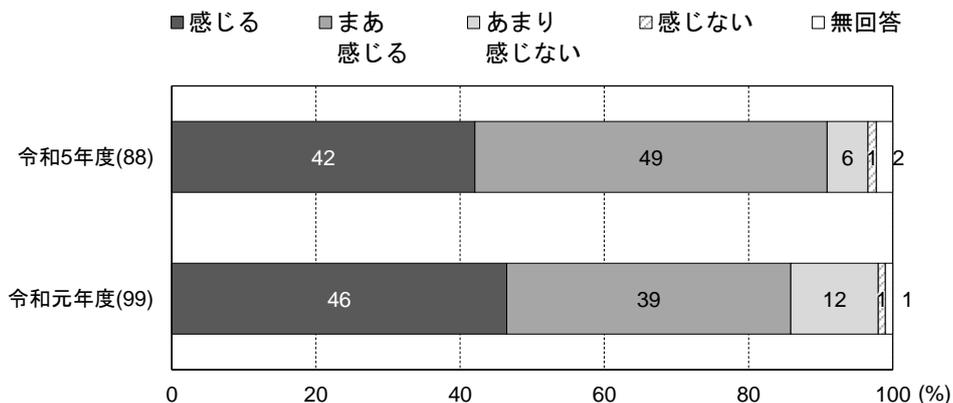
図表Ⅱ－3 安芸太田町の暮らしやすさ



(2) 安芸太田町に魅力を感じますか。【単数回答】

『感じる』（「感じる」「まあ感じる」の合計）が約90%と顕著に高くなっています。

図表Ⅱ－4 安芸太田町に魅力を感じるかについて

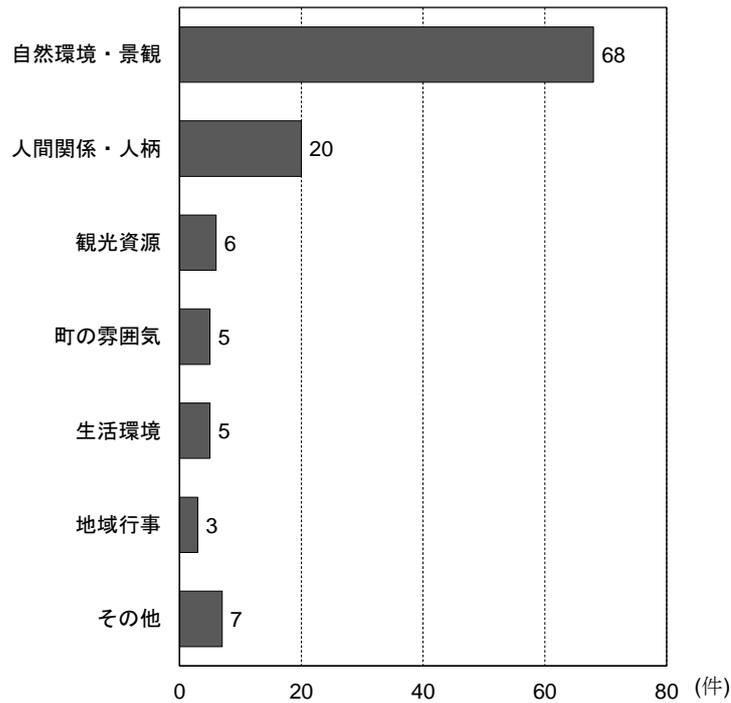


(3)	<p>安芸太田町に魅力を感じる、または魅力を感じない理由はなんですか。 あなたの正直な思いをおしえてください。【自由記述】</p>
-----	---

①安芸太田町に魅力を感じる理由

「自然環境・景観」に関する意見が68件と顕著に多くなっています。次いで、「人間関係・人柄」(20件)などとなっています。

図表Ⅱ－5 安芸太田町に魅力を感じる理由



図表Ⅱ－6 安芸太田町に魅力を感じる理由の主な内容

自然環境・景観 (67件)

内容	学年	性別	居住地区
安芸太田町は自然が多い。	1	男性	加計
三段峡や深入山などの自然がたくさんあるから。	1	女性	戸河内
自然がたくさんあり自然を生かした活動ができる	2	男性	筒賀
自然を感じるができるから。	2	女性	戸河内
他の町にはない自然の豊かさがあるから。	3	男性	筒賀
四季を身近に感じられる。生き物とのふれあいができる。	3	女性	加計

人間関係・人柄（20件）

内容	学年	性別	居住地区
人が優しい。	1	男性	筒賀
住民の方と仲が良いから。	1	女性	加計
地域の人と関わりがあるから。	2	女性	加計
住んでいる人どうしがとても仲が良いから	2	女性	戸河内
あたたかい人に囲まれている。	3	女性	戸河内

観光資源（6件）

内容	学年	性別	居住地区
自然が豊かでそれを生かした観光地もあり、とても良いと思う	2	男性	戸河内
たくさんの観光客が来るから。	2	女性	筒賀

町の雰囲気（5件）

内容	学年	性別	居住地区
空き家が多くて問題になっていますが、古民家は昔ながらの情景がうかんで、町にあたたかみがうまれるかなと思います。	2	女性	筒賀

生活環境（5件）

内容	学年	性別	居住地区
とてもくらしやすいし、環境がいいなおもったから。	3	男性	加計

地域行事（3件）

内容	学年	性別	居住地区
この町しかない食べ物やイベントがあって、ニュースにもとりあげられることが多くあるから。	3	女性	加計

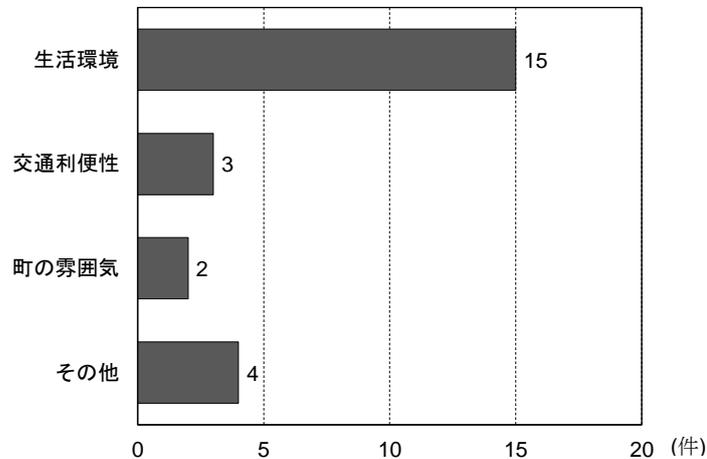
その他（7件）

内容	学年	性別	居住地区
SNSを使った学校での魅力発信できている所。	1	女性	筒賀
また市内などでは体験のできない安芸太田ならではの体験をすることができるということから（神楽、釣り、キャンプ、スキーなど雪あそび）	2	男性	戸河内

②安芸太田町に魅力を感じない理由

「生活環境」に関する意見が15件と最も多くなっています。

図表Ⅱ－7 安芸太田町に魅力を感じない理由



図表Ⅱ－8 安芸太田町に魅力を感じない理由の主な内容

生活環境（15件）

内容	学年	性別	居住地区
市内などに出るのが大変。店が少ない。	1	男性	筒賀
道路が整備されていないところやきれいになってないところがあって、町が暗く見える	2	女性	加計
コンビニやあそぶ所がすくない	3	男性	戸河内

交通利便性（3件）

内容	学年	性別	居住地区
店が少なく市内まで行くことが日々の日常で多くその市内に行くまでの道が大変なところがあまり魅力を感じない理由です。	2	女性	筒賀

町の雰囲気（2件）

内容	学年	性別	居住地区
人口が減少していて、少し暗くなりつつある所です。	1	女性	加計

その他（4件）

内容	学年	性別	居住地区
これといって目立つものがない。	2	男性	筒賀

3 生徒の生活に関わる 11 項目の満足度・重要度について

あなたは、毎日の生活の中で、次の項目について、どのくらい満足していますか。

また、これからのまちづくりにどのくらい重要だと思いますか？

「現在の満足度」(1～4)と「今後の重要度」(A～D)について、あなたの意見に近いものを、それぞれ1つ選んで○をつけてください。【単数回答】

生徒の生活に関わる次の 11 項目について、項目別にみた現在の満足度と、今後の重要度を把握しました。

図表Ⅱ－9 生徒の生活に関わる 11 項目

項目
(1) 山や森林、川などの自然環境とのふれあい
(2) 山や農村風景、町並みなど景観の美しさ
(3) 病院などの医療サービス
(4) 日常の買い物などの便利さ
(5) バスなど交通の便利さ
(6) 道路・歩道などの交通安全対策
(7) 情報通信網の整備（携帯電話受信エリアの拡大等）
(8) 伝統芸能、祭りなどの地域文化
(9) 学校以外でスポーツを楽しむ機会
(10) レジャーや趣味を楽しむ場所や機会
(11) スマートフォン、タブレットなどを活用した生活の便利さ

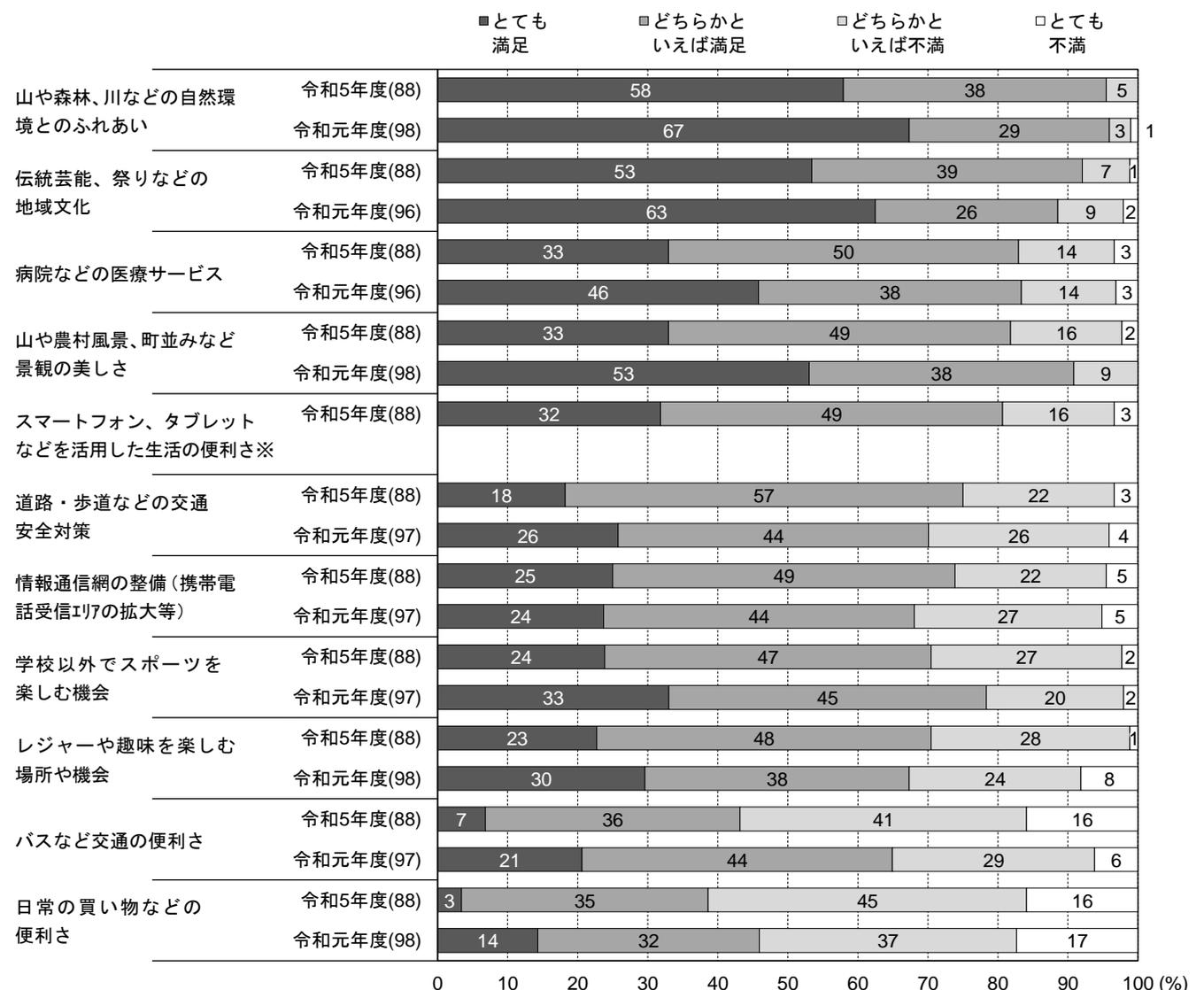
① 現在の満足度の評価

11項目中9項目で、『満足』（「とても満足」「どちらかといえば満足」の合計）が『不満』（「どちらかといえば不満」「とても不満」の合計）を上回っています。特に、「山や森林、川などの自然環境とのふれあい」「伝統芸能、祭りなどの地域文化」は『満足』が90%以上、「とても満足」が50%以上と顕著に高くなっています。

一方で、「バスなど交通の便利さ」「日常の買い物などの便利さ」は、「とても不満」が15.9%を占めるなど、『満足』が『不満』を下回っています。

令和元年度調査と比較すると、『満足』の高い項目に大きな変化はないものの、「山や農村風景、町並みなど景観の美しさ」をはじめとして、多くの項目で「とても満足」が低下し、「どちらかといえば満足」が上昇しています。また、「バスなど交通の便利さ」では『満足』と『不満』の割合が逆転しています。

図表Ⅱ－１０ 生徒の生活に関わる11項目の現在の満足度の評価



※ 令和5年度調査のみの項目。

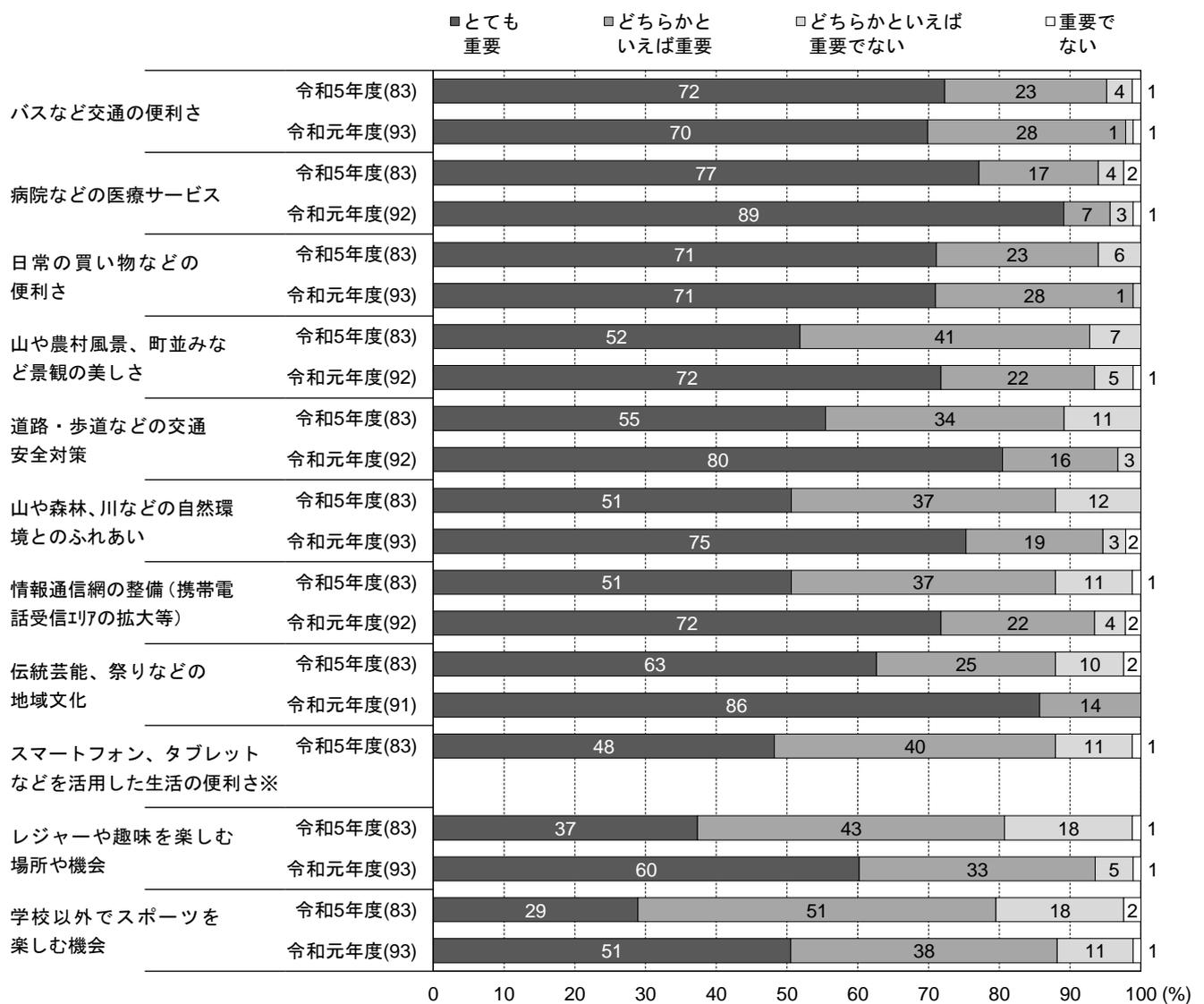
② 今後の重要度の評価

11項目中10項目で『重要』（「とても重要」「どちらかといえば重要」の合計）が80%を超え、8項目で「とても重要」が50%を超えています。

特に、「バスなど交通の便利さ」「病院などの医療サービス」「日常の買い物などの便利さ」は「とても重要」が70%以上と高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「道路・歩道などの交通安全対策」をはじめとして、多くの項目で「とても重要」が低下し、「どちらかといえば重要」が上昇しています。また、比較的『重要』が低い項目では、『重要』が低下し、『重要でない』（「どちらかといえば重要でない」「重要でない」の合計）が上昇しています。

図表Ⅱ－１１ 生徒の生活に関わる11項目の今後の重要度の評価

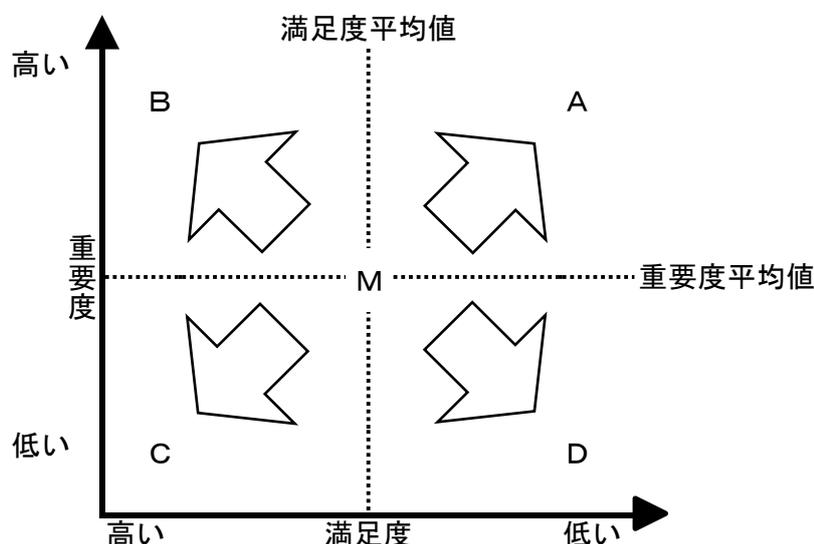


※ 令和5年度調査のみの項目。

③ 満足度と重要度の相関図

生徒の生活に関わる 11 項目について、生徒からの評価の位置づけを把握するため、横軸に現在の満足度、縦軸に今後の重要度を設定した相関図（散布図）を作成しました。

図表Ⅱ－12 現在の満足度と今後の重要度による相関図



相関図上に表示される各項目の位置は、満足度と重要度の平均値を示す点（M）から右上（A）、左上（B）、左下（C）、右下（D）の矢印の4方向に進むにつれて、以下のような傾向を示しています。

A. 重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

今後の重要度は高いが、現在の満足度が相対的に低く、重点化や抜本的な見直しなども含め、満足度を高める必要のある領域。

B. 重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

今後の重要度も現在の満足度も高く、満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

C. 重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）

今後の重要度は低いものの、現在の満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あり方を含めて見直すべき必要のある領域。

D. 重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

今後の重要度も現在の満足度も低く、目的やニーズを再認識するとともに、あり方や進め方そのものをあらためて見直す必要のある領域。

相関図を作成するため、現在の満足度と今後の重要度を次のように得点（スコア）化しました。

満足度スコア

$$= \frac{(\text{とても満足}) \times 2 + (\text{どちらかといえば満足}) \times 1 + (\text{どちらかといえば不満}) \times (-1) + (\text{とても不満}) \times (-2)}{(\text{回答者総数} - \text{無回答})}$$

重要度スコア

$$= \frac{(\text{とても重要}) \times 2 + (\text{どちらかといえば重要}) \times 1 + (\text{どちらかといえば重要でない}) \times (-1) + (\text{重要でない}) \times (-2)}{(\text{回答者総数} - \text{無回答})}$$

各項目の位置づけをみると、A領域（重点化・見直し領域）3項目、B領域（現状維持領域）3項目、C領域（現状維持・見直し領域）2項目、D領域（改善・見直し領域）3項目となりました。

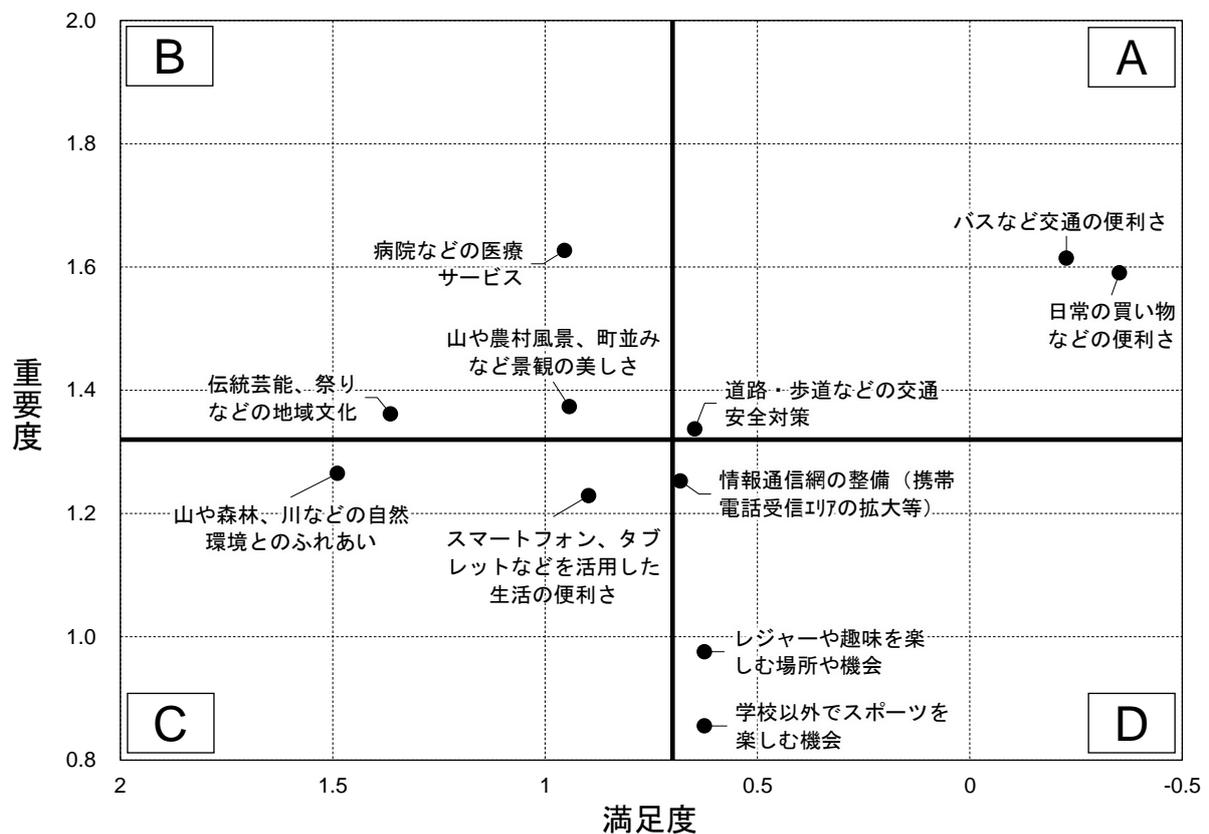
A領域では、「バスなど交通の便利さ」「日常の買い物などの便利さ」は重要度が全項目で上位に位置するものの、満足度が顕著に低いことが見受けられます。

B領域では、「病院などの医療サービス」の重要度が全項目中で最高であり、満足度も比較的高いことを見て取れます。

C領域では、「山や森林、川などの自然環境とのふれあい」の満足度が全項目で最も高いものの、重要度はそれほど高くないことが見受けられます。

D領域では、「学校以外でスポーツを楽しむ機会」の重要度が全分野で最も低く、満足度も低いことが見受けられます。

図表Ⅱ－13 満足度・重要度の相関図（令和5年度）



(注) 図中の太線は、満足度の平均値 (0.7)、重要度の平均値 (1.32) を表しています。

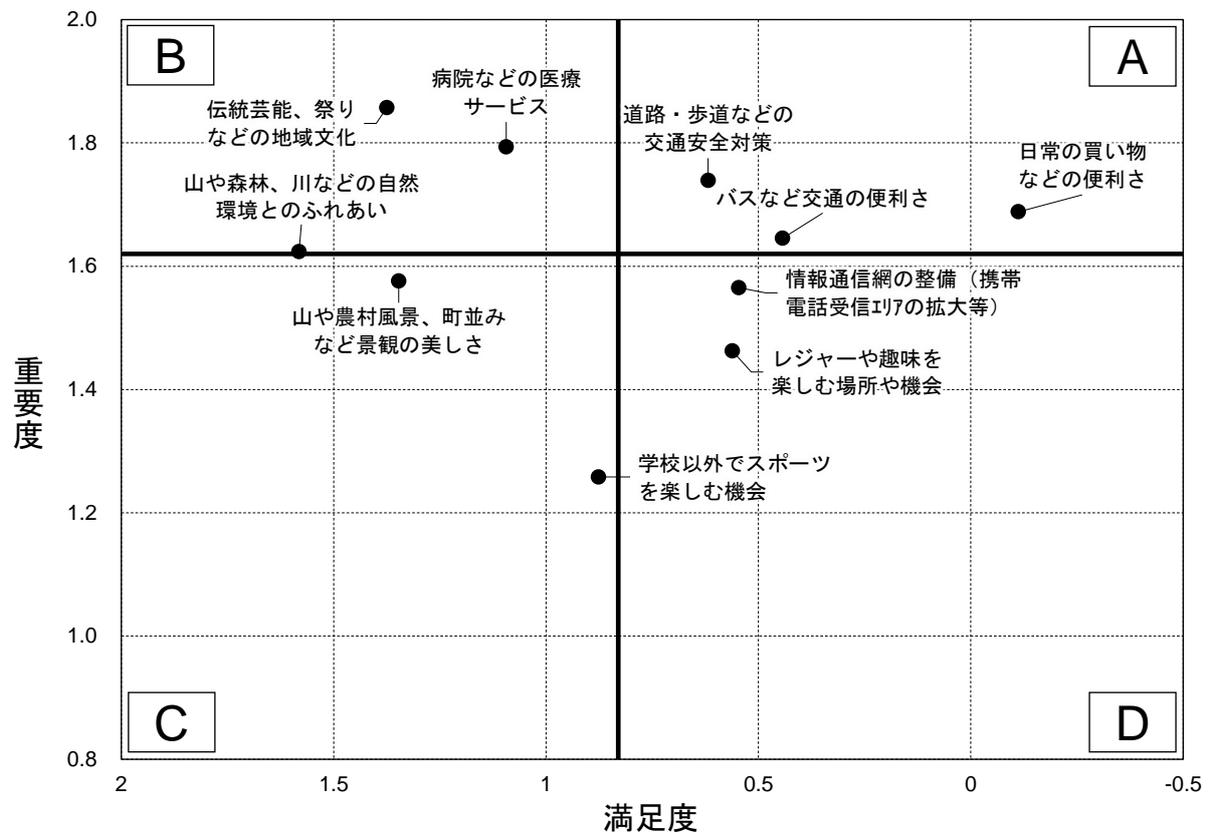
令和元年度調査と比較すると、令和5年度調査では、満足度または重要度が低下した項目が多く、どちらの平均値も低下しています。

A領域をみると、令和5年度調査では「バスなど交通の便利さ」の満足度の低下が顕著です。

令和元年度調査ではC領域に含まれていた「山や農村風景、町並みなど景観の美しさ」は、令和5年度調査では重要度が上昇しB領域となっています。

令和元年度調査ではC領域に含まれていた「学校以外でスポーツを楽しむ機会」は、令和5年度調査では満足度が低下しD領域となっています。

図表Ⅱ－14 満足度・重要度の相関図（令和元年度）



(注) 図中の太線は、満足度の平均値 (0.83)、重要度の平均値 (1.62) を表しています。

4 将来就きたい職業について

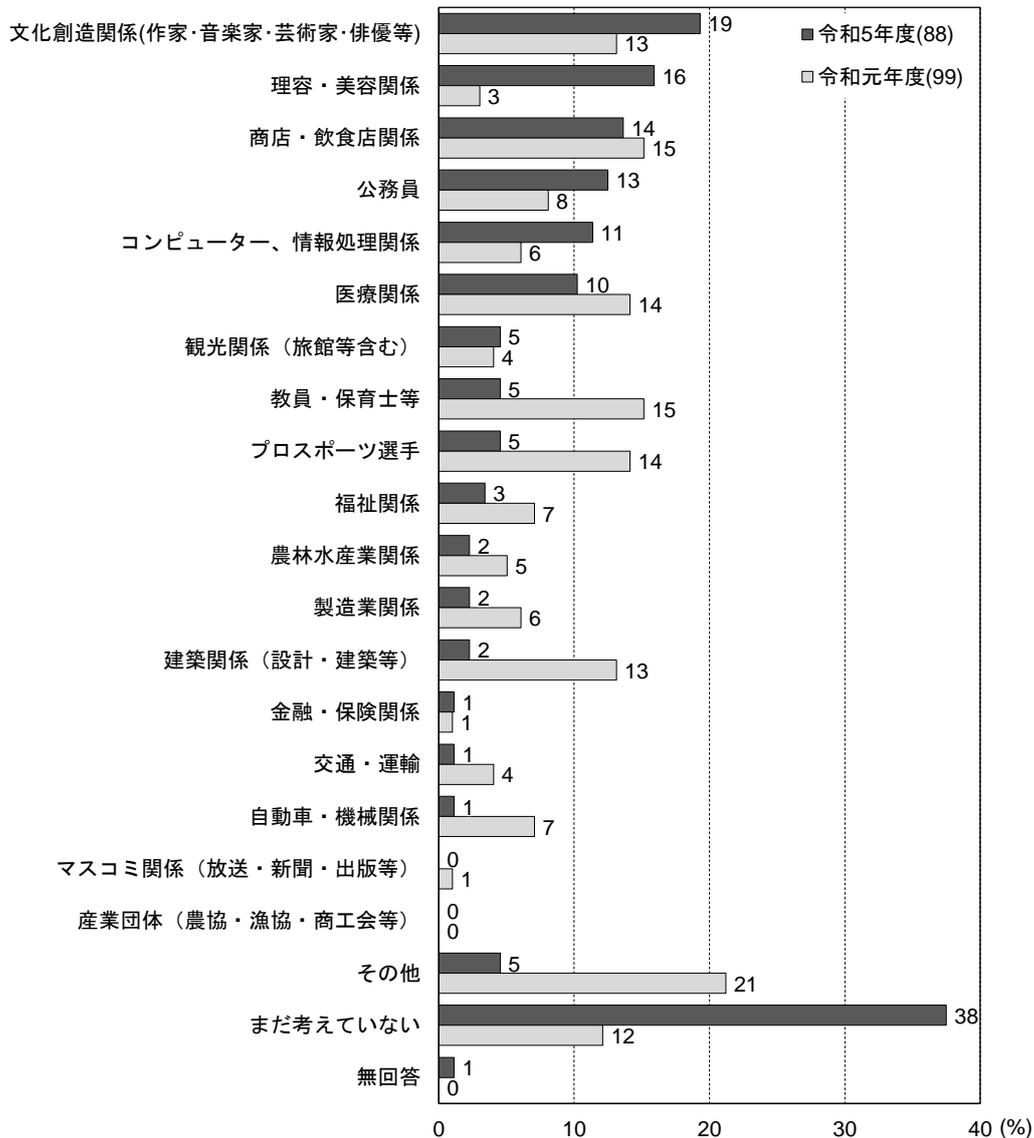
あなたは、将来どのような職業に就きたいですか。

(あてはまるものを3つ以内で選び、番号に○をつけてください)【複数回答、3つ以内】

「まだ考えていない」が約40%を占めています。

また、将来就きたい職業の種類は、「文化創造関係(作家・音楽家・芸術家・俳優等)」(19%)、「理容・美容関係」(16%)などが比較的高くなっているものの、回答者によって様々です。令和元年度調査と比較すると、「まだ考えていない」が顕著に高くなっています。

図表Ⅱ－15 将来就きたい職業



【その他回答(令和5年度調査抜粋)】

内容	学年	性別	居住地区
キャスト	1	女性	筒賀
栄養士	2	女性	戸河内
動物関係	3	女性	加計

5 進路希望について

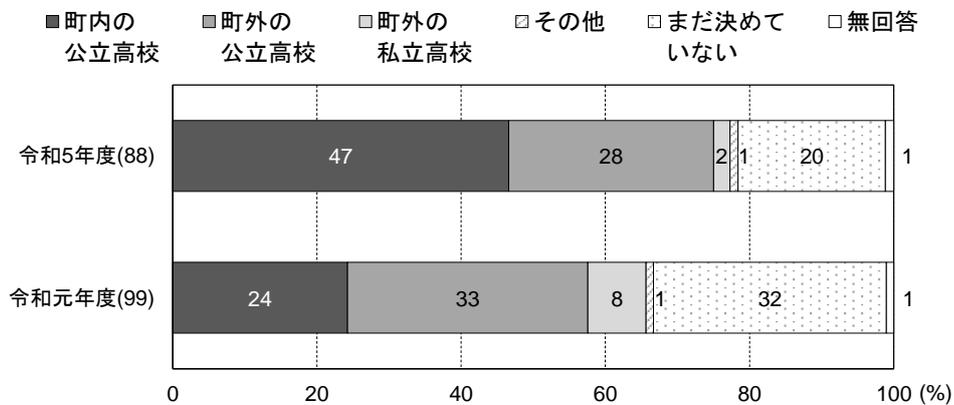
(1)	あなたは、中学校卒業後どの進路を考えていますか。 あてはまるものを1つ選んでください。【単数回答】
-----	--

「町内の公立高校」が47%と最も高く、次いで「町外の公立高校」(28%)となっています。
また、全体では「まだ決めていない」が20%を占めているものの、学年が上がるにつれて割合は低下しています。

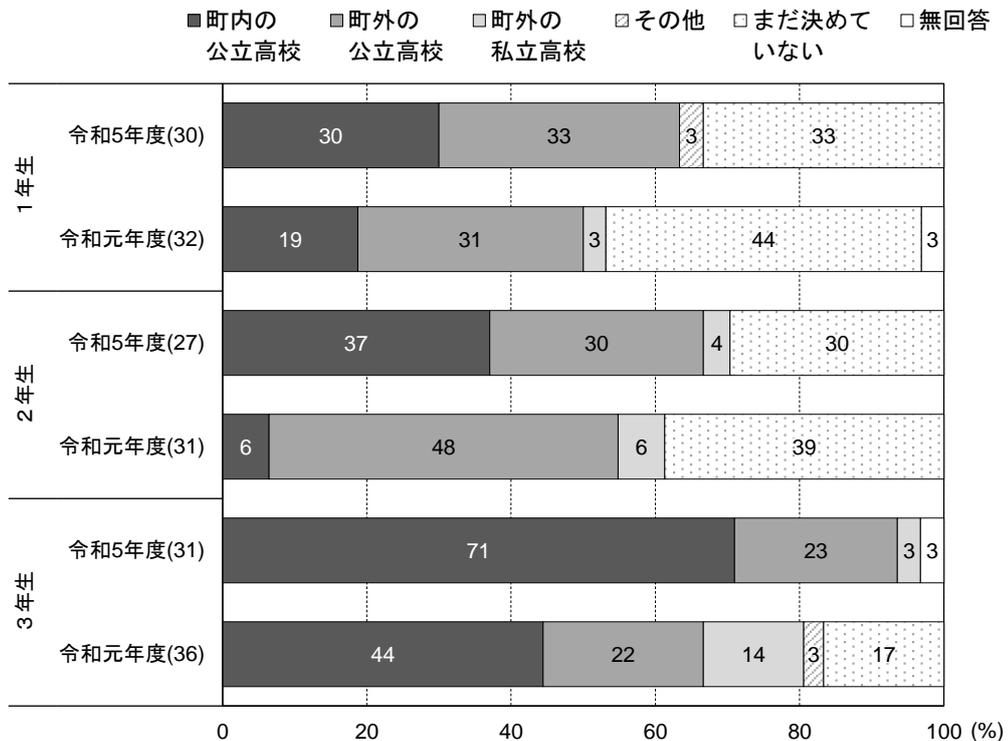
令和元年度調査と比較すると、「町内の公立高校」が顕著に高く、「まだ決めていない」が低くなっています。

図表Ⅱ－16 中学校卒業後の進路

【全体】



【学年別】



(2) ※(1)で「町内の公立高校」「町外の公立高校」「町外の私立高校」と回答された方のみご回答ください。
 (1)の高校へ進学したい理由は何ですか。(3つ以内でお答えください)
 【複数回答、3つ以内】

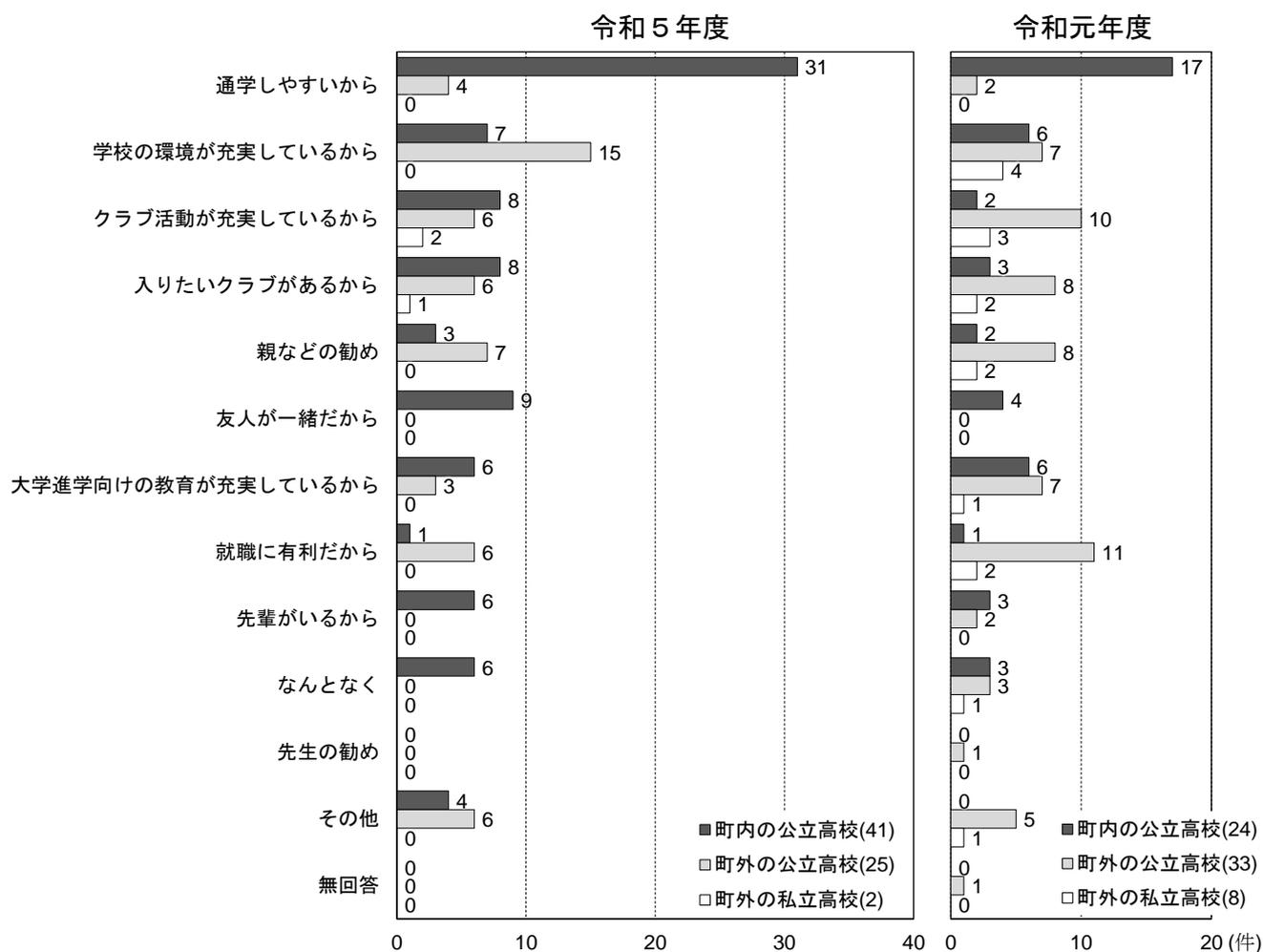
町内の公立高校へ進学したい理由では、「通学しやすいから」が31件と顕著に多くなっています。

町外の公立高校へ進学したい理由では、「学校の環境が充実しているから」が15件と顕著に多くなっています。

町外の私立高校へ進学したい理由では、『クラブ』に関する項目が挙げられています。

令和元年度調査と比較すると、「通学しやすいから」が顕著に多くなっています。

図表Ⅱ－17 希望する高校へ進学したい理由（件数）



【その他回答（令和5年度調査抜粋）】

内容	学年	性別	居住地区
（町内の公立高校へ進学したい理由） 姉が通っていたのでどんな感じの学校か知っている。	1	男性	加計
（町外の公立高校へ進学したい理由） 入りたい学科があるから。	2	女性	筒賀

6 安芸太田町での定住希望について

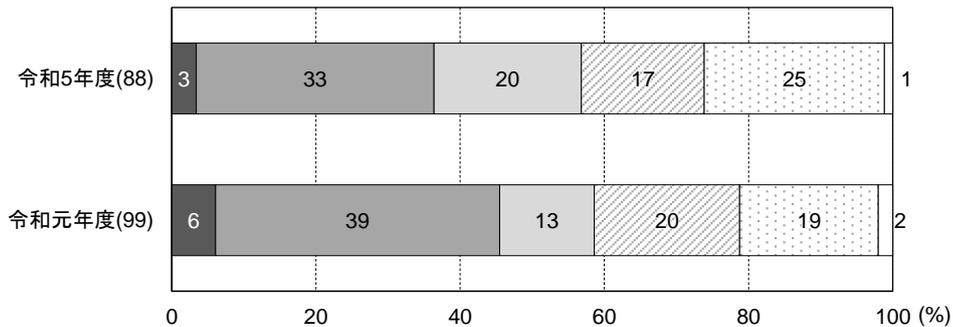
あなたは、将来、安芸太田町に住み続けたいと思いますか。
あなたの気持ちに近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

(1)	<p>※1(3)で「加計地区」「筒賀地区」「戸河内地区」と回答された方のみご回答ください。</p> <p>安芸太田町に住み続けたいと思いますか。【単数回答】</p>
-----	--

『住み続けたい』（「いつまでも住み続けたい」「できれば住み続けたい」の合計）が36%、
『移り住みたい』（「できれば他に移り住みたい」「すぐにでも他に移り住みたい」の合計）が38%で、ほぼ同程度となっています。また、「わからない」が25%を占めています。

図表Ⅱ－18 安芸太田町に住み続けたいと思うかについて

いつまでも住み続けたい
 できれば住み続けたい
 できれば住み続けたくない
 住み続けようとは思わない
 わからない
 無回答

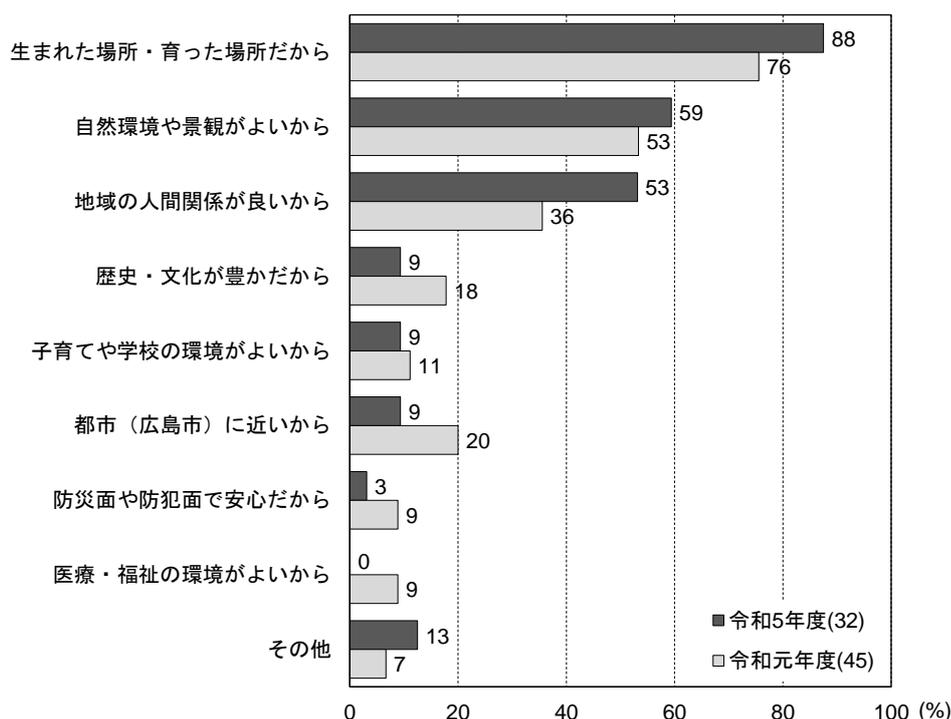


(2) ※(1)で「いつまでも住み続けたい」「できれば住み続けたい」と回答された方のみご回答ください。
住み続けたい理由【複数回答、3つ以内】

「生まれた場所・育った場所だから」が88%と顕著に高くなっています。次いで「自然環境や景観がよいから」(59%)、「地域の人間関係が良いから」(53%)となっています。

令和元年度調査でも、同様の理由が上位を占めています。

図表Ⅱ－１９ 安芸太田町に住み続けたい理由



【その他回答（令和5年度調査抜粋）】

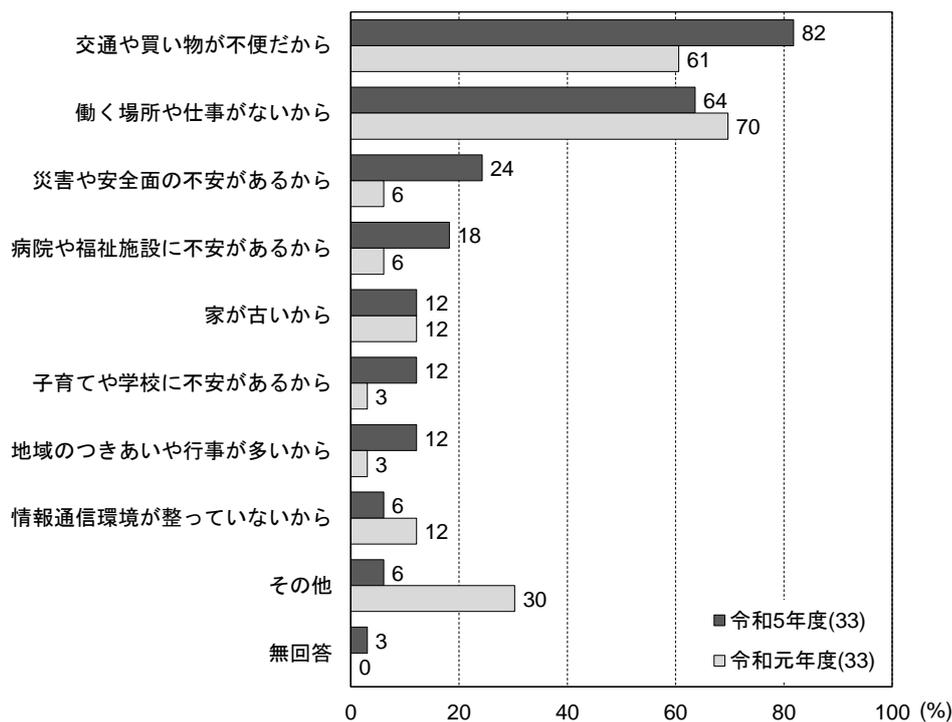
内容	学年	性別	居住地区
友達や家族がいるから	1	男性	筒賀
両親・祖母がいるから。でも少し不安もある（災害とか仕事とか）	2	女性	加計
安芸太田で続けたいことがあるから	2	女性	戸河内

(3)	<p>※(1)で「できれば住み続けたくない」「住み続けようとは思わない」と回答された方のみご回答ください。</p> <p>他に移りたい理由【複数回答、3つ以内】</p>
-----	--

「交通や買い物が不便だから」(82%)、「働く場所や仕事がないから」(64%)が高くなっています。

令和元年度調査でも、同様の理由が上位を占めています。

図表Ⅱ－２０ 他に移りたい理由



【その他回答（令和5年度調査抜粋）】

内容	学年	性別	居住地区
なんとなく	1	男性	加計
安芸太田町のことは大好きなのですが、ずっと安芸太田町に住んでいるため都会のキラキラした町並みに憧れがあるから。	3	女性	戸河内

7 若い人たちが安芸太田町に住み続けるために必要だと思うことについて

あなたは、若い人たちが安芸太田町に住み続けるために、どのようなことが特に必要だと思いますか。

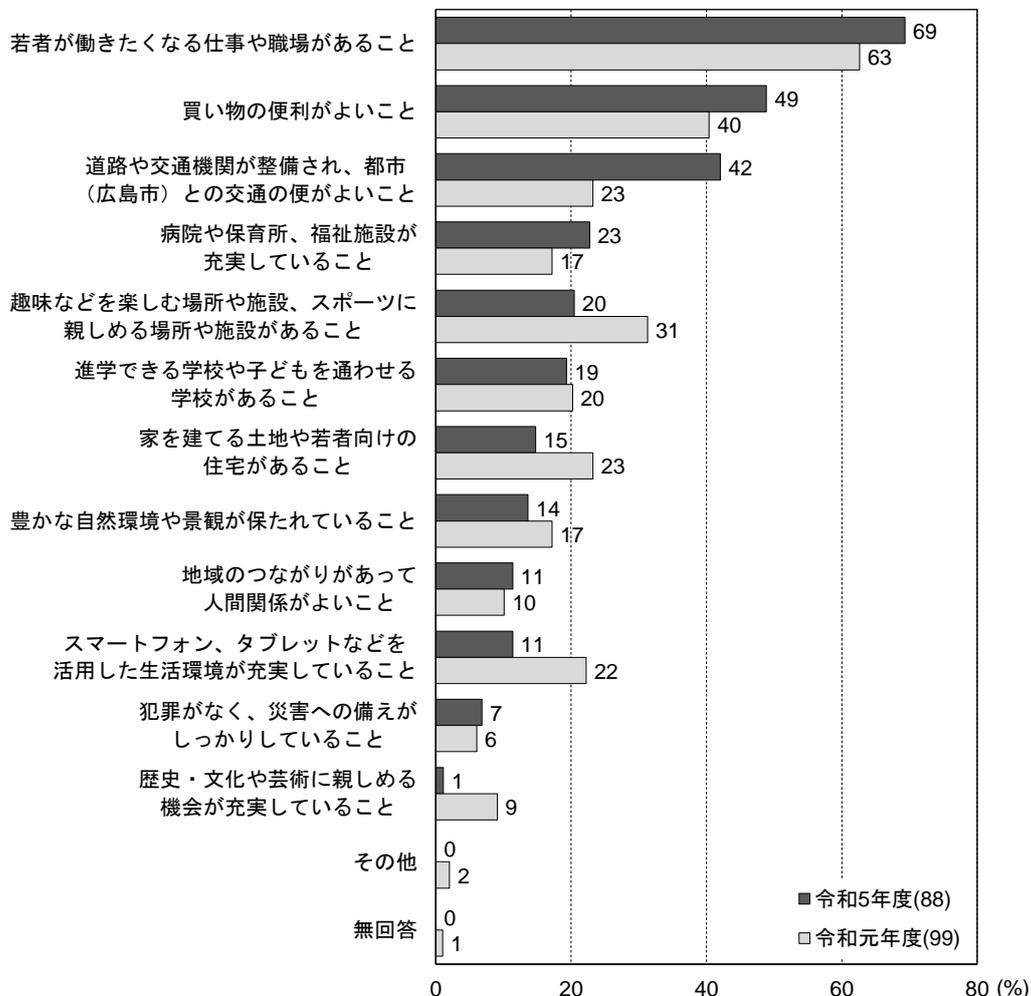
あなたの意見に近いものを次のうちから3つまで選び、番号に○をつけてください。

【複数回答、3つ以内】

「若者が働きたくなる仕事や職場があること」が69%と顕著に高くなっています。次いで「買い物の便利がよいこと」(49%)、「道路や交通機関が整備され、都市（広島市）との交通の便がよいこと」(42%)となっています。

令和元年度調査と比較すると、同様の項目が上位を占めています。また、「道路や交通機関が整備され、都市（広島市）との交通の便がよいこと」が大きく上昇し、一方で「趣味などを楽しむ場所や施設、スポーツに親しめる場所や施設があること」などは低下しています。

図表Ⅱ－２１ 若い人たちが安芸太田町に住み続けるために必要だと思うこと



8 「安芸太田町の魅力」「まちづくりに生かしていくべき特色」などについて

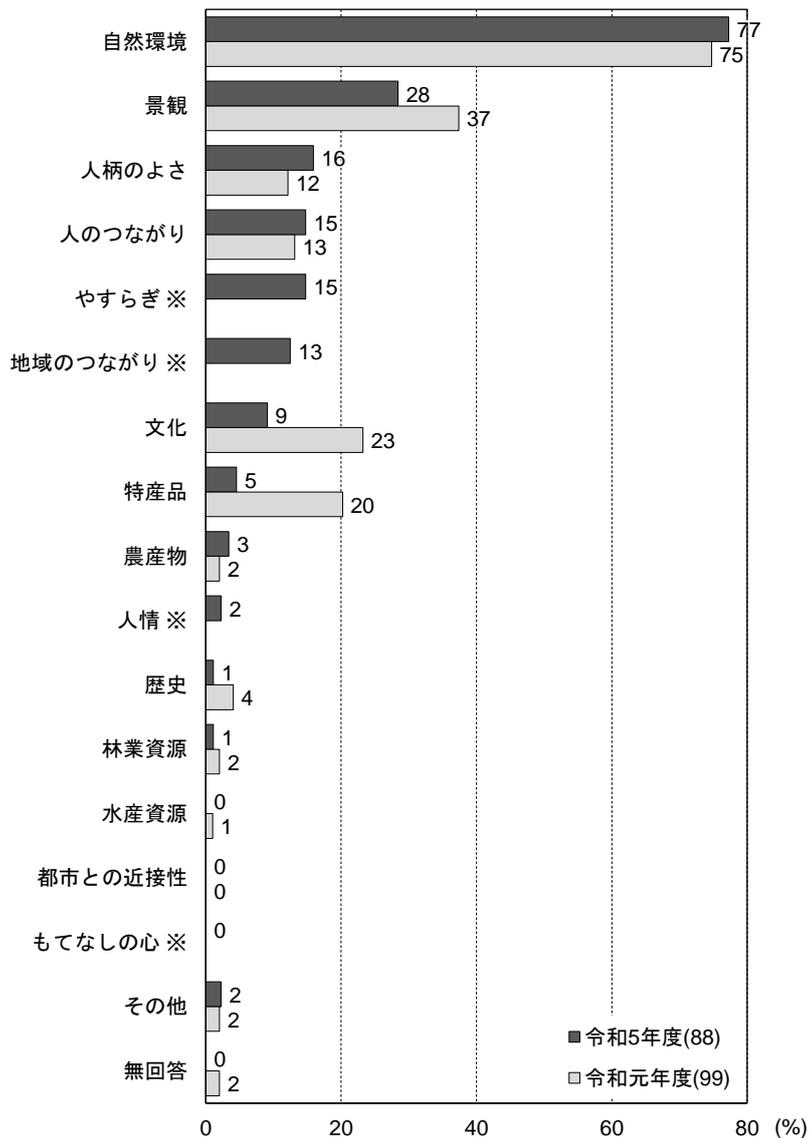
あなたが考える①「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」、②これからの「まちづくりに生かしていくべき特色」はそれぞれ何だと思いませんか。

次の中からそれぞれ2つ以内で番号をご記入ください。また「16. その他」がある場合は、記入欄に直接その事柄をご記入ください。【複数回答、2つ以内】

①「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」

「自然環境」が77%と顕著に高くなっています。令和元年度調査でも同様です。

図表Ⅱ－22 「安芸太田町の魅力」や「誇りに思うこと」



※ 令和5年度調査から追加された項目。

【その他回答（令和5年度調査抜粋）】

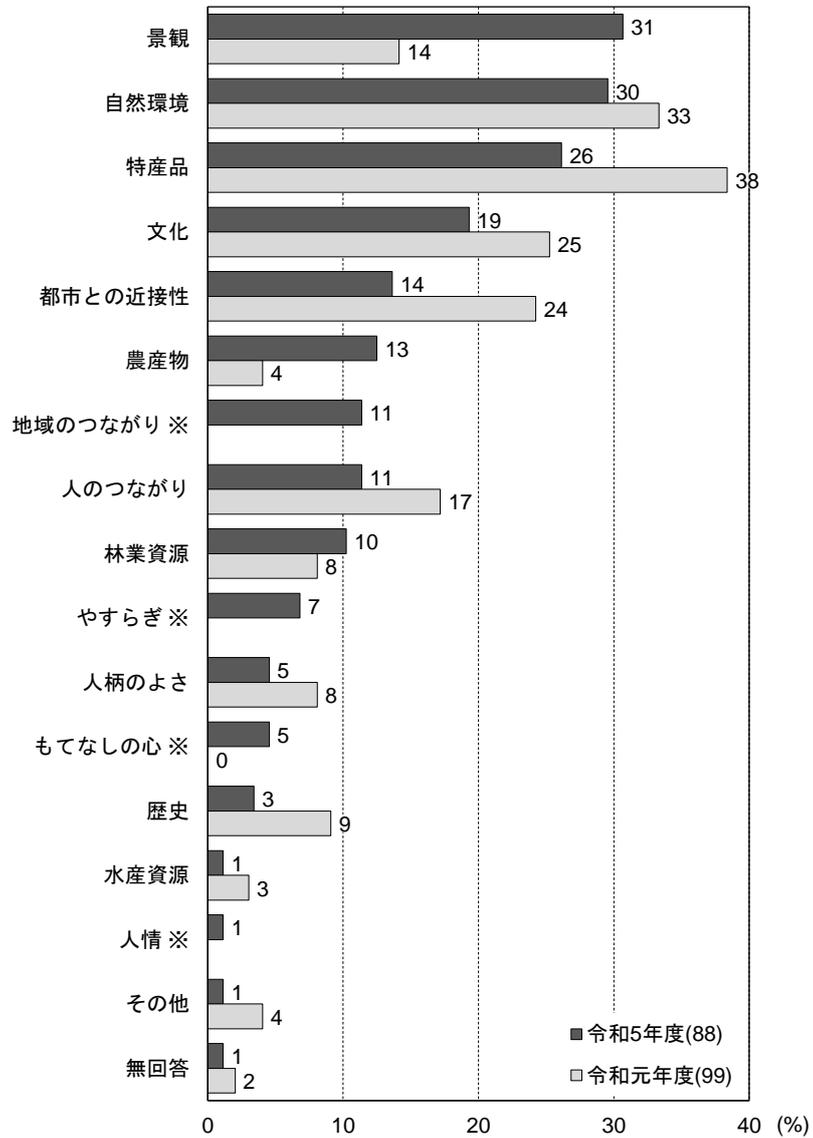
内容	学年	性別	居住地区
神楽	2	男性	戸河内

②「まちづくりに活かしていくべき特色」

「景観」(31%)、「自然環境」(30%)、「特産品」(26%)などが高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「景観」が大きく上昇し、一方で「特産品」「都市との近接性」が大きく低下しています。

図表Ⅱ-23 「まちづくりに活かしていくべき特色」



※ 令和5年度調査から追加された項目。

【その他回答（令和5年度調査抜粋）】

内容	学年	性別	居住地区
神楽といういい文化があるのでそれを生かした町づくりをしたらもっとよくなると思う。安芸高田、北広島、島根県の浜田市のように神楽で町を盛りあげることもありだと思ふ。	2	男性	戸河内

9 安芸太田町の将来像について

安芸太田町の将来像についておたずねします。

あなたは、将来、安芸太田町がどのような町であってほしいと思いますか？

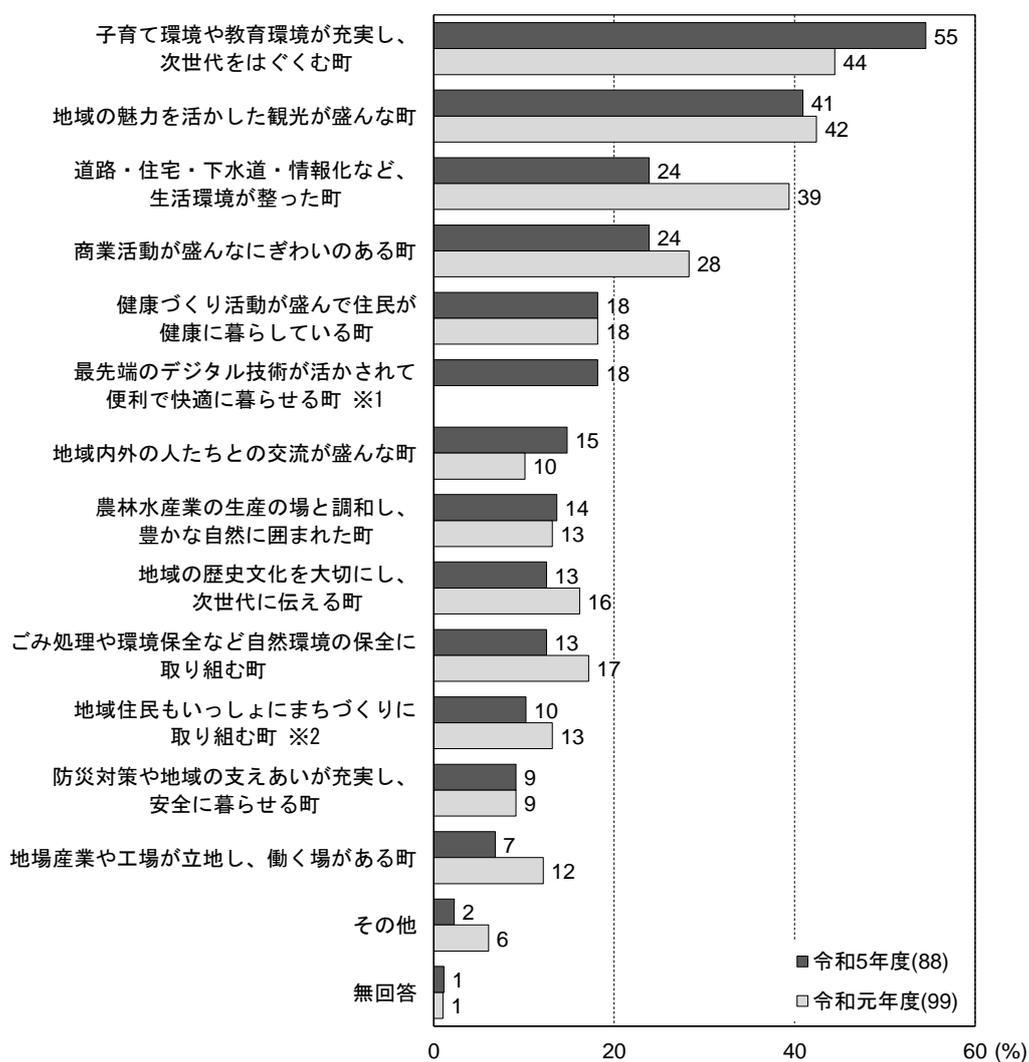
あてはまると思われるものを3つ以内で選び、番号に○をつけてください。

【複数回答、3つ以内】

「子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町」が55%と最も高く、次いで「地域の魅力を活かした観光が盛んな町」(41%)となっています。

令和元年度調査でも、同様の項目が上位を占めています。

図表Ⅱ－24 安芸太田町の将来像



※1 令和5年度調査から追加された項目。

※2 令和元年度調査は「地域住民が協働でまちづくりに取り組む町」。

【その他回答（令和5年度調査抜粋）】

内容	学年	性別	居住地区
町だけでも買い物ができる町	2	男性	加計
住民のためによりよい環境をつくることのできる町	3	女性	筒賀

10 町内で過ごす放課後や休みの日の過ごし方について

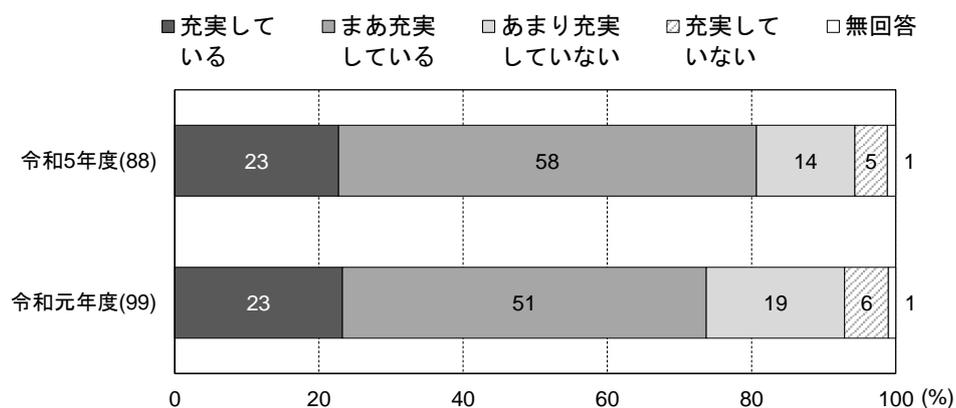
町内で過ごす放課後や休みの日の過ごし方についておたずねします。

(1)

町内で過ごす放課後や休みの日は、充実した時間を過ごせていますか？
 (いずれかあてはまる番号に○をしてください。)【単数回答】

「まあ充実している」が58%と最も高く、『充実している』（「充実している」「まあ充実している」の合計）が約80%を占めています。

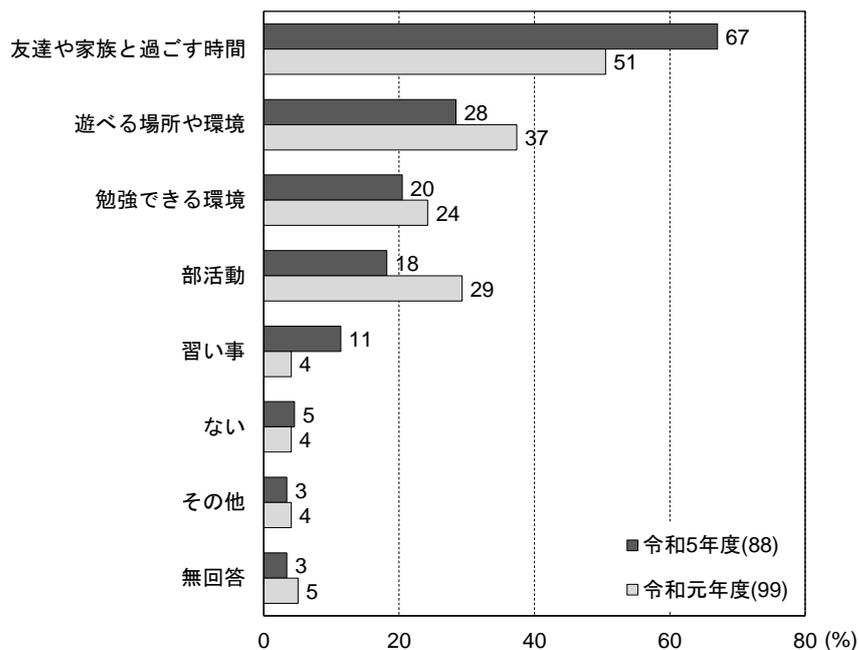
図表Ⅱ－２５ 町内で過ごす放課後や休みの日は充実した時間を過ごせているかについて



(2)	<p>あなたにとって「充実している」と感じることはなんですか？ あてはまると思われるものを2つ以内で選び、番号に○をつけてください。 【複数回答、2つ以内】</p>
-----	--

「友達や家族と過ごす時間」が67%と顕著に高くなっています。令和元年度調査でも同様です。

図表Ⅱ－26 「充実している」と感じること



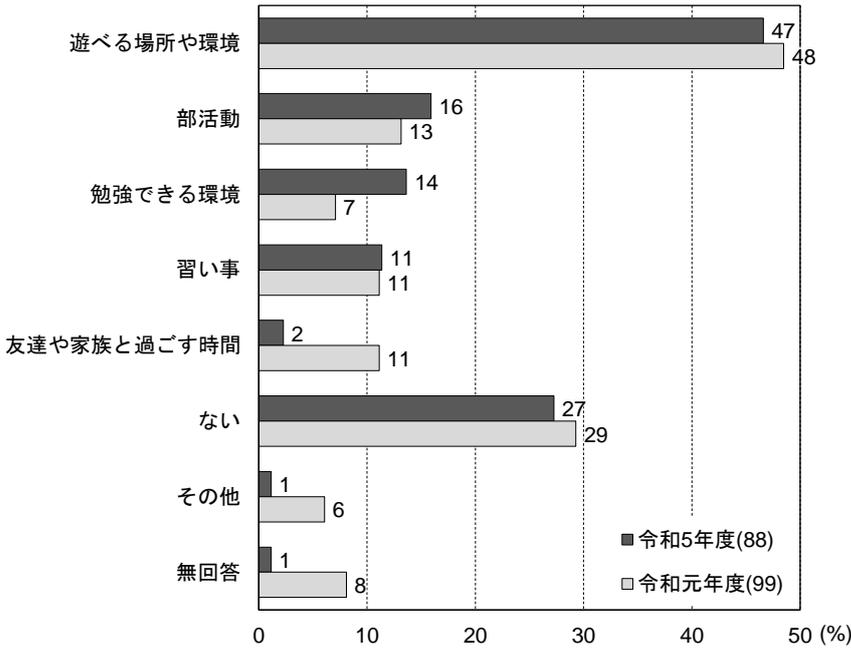
【その他回答（令和5年度調査抜粋）】

内容	学年	性別	居住地区
しゅみの時間、意味のあることをしている有意義な時間	1	回答しない	戸河内
家での生活	3	男性	戸河内

(3) あなたにとって「充実していない」と感じることはなんですか？
 あてはまると思われるものを2つ以内で選び、番号に○をつけてください。
 【複数回答、2つ以内】

「遊べる場所や環境」が47%と顕著に高くなっています。また、「ない」が約30%を占めています。令和元年度調査でも同様です。

図表Ⅱ-27 「充実していない」と感じること



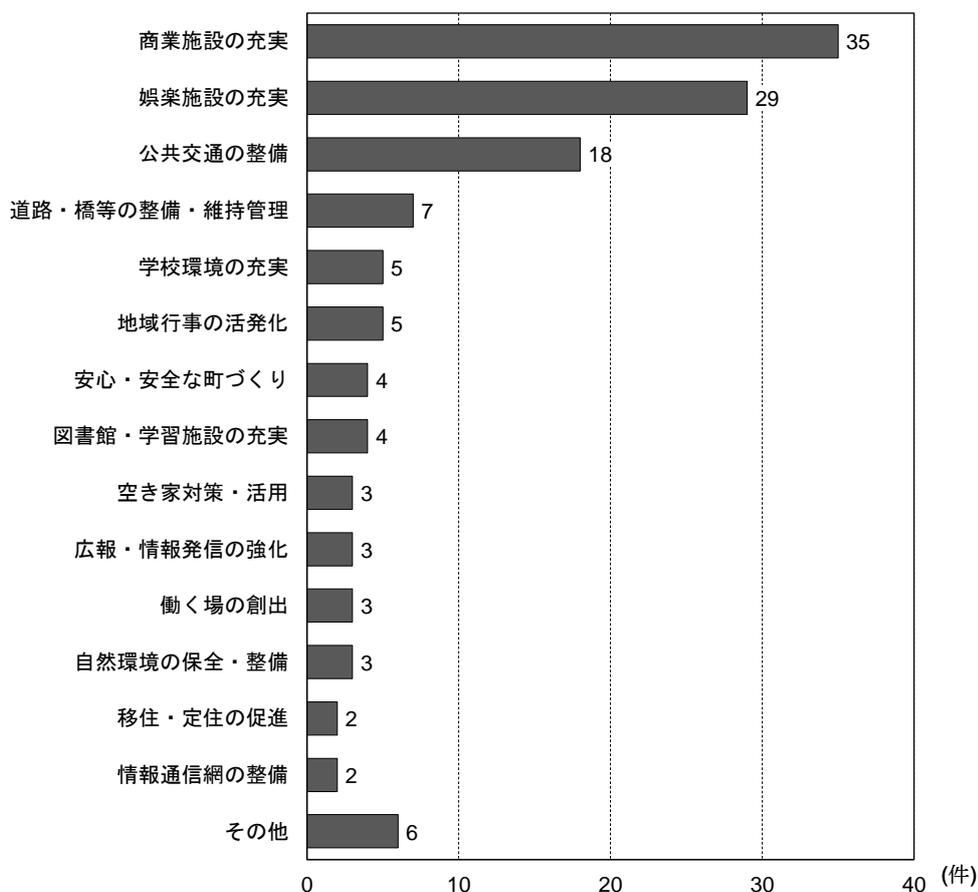
11 「安芸太田町のまちづくりへの意見」などについて

「安芸太田町のまちづくりへの意見」、「魅力あるまちにするためにあなたができること」、「あなたがもし町長だったらしてみたいこと」などありましたら、ご自由にお書きください。【自由記述】

①安芸太田町のまちづくりへの意見

「商業施設の充実」(35件)、「娯楽施設の充実」(29件)、「公共交通の整備」(18件)に関する意見が多くなっている他、色々な意見がありました。

図表Ⅱ－２８ 安芸太田町のまちづくりへの意見



図表Ⅱ－２９ 安芸太田町のまちづくりへの意見の主な内容

商業施設の充実 (35件)

内容	学年	性別	居住地区
少なくなってきた店や食堂を増やしてほしい。	1	男性	戸河内
いろいろなマンガが売っているお店を作してほしい。	1	女性	加計
コンビニやスーパー、コインランドリーが近くにあっていいなと思います。	2	女性	筒賀
コンビニを市内にあるコンビニと同じような品物を置いてほしい。	3	男性	加計
若者が行くような店。	3	女性	戸河内

娯楽施設の充実（29件）

内容	学年	性別	居住地区
遊べる所をもうちょっと作ってほしい。小さめのゲームセンターなどゲームショップがあると嬉しい。遊具がけっこうある公園。	1	男性	戸河内
もっと中学生や小学生でも楽しく遊べる場所がほしい。	1	女性	加計
スポーツができるところをふやす。	2	男性	筒賀
学生などが市内までわざわざ行かなくてもいいように遊ぶ場所や買い物ができる場所があると嬉しい。	2	女性	戸河内
若者や子供が楽しめる場所。	3	男性	加計

公共交通の整備（18件）

内容	学年	性別	居住地区
バスの本数をふやしてほしい（市内に行くバス）	1	女性	加計
戸河内のバス降り場のところの自転車おき場をもう少し広げてほしい。	2	女性	筒賀
交通面がものすごくふべん→バスがくる時間をふやす。	3	男性	加計
町外の学校に通学しにくいので、もうちょっとバスの便があってほしい。	3	女性	加計

道路・橋等の整備・維持管理（7件）

内容	学年	性別	居住地区
道路を整備する。除雪車を増やしてほしい。	1	男性	加計
自転車が通れる道があったら嬉しいです。（道路を走ろうと思ったら、車との距離が近すぎて少し怖いからです）	3	女性	筒賀

学校環境の充実（5件）

内容	学年	性別	居住地区
学校のトイレがもっと広くて、水道が温水だったら、みんなが快適に使えますと思います。	2	女性	筒賀

地域行事の活発化（5件）

内容	学年	性別	居住地区
五サー市の会場が商店街じゃなくなったことが少しさびしいです…。	2	女性	加計

安心・安全な町づくり（4件）

内容	学年	性別	居住地区
動物への対策（クマやイノシシなど）	3	男性	筒賀

図書館・学習施設の充実（4件）

内容	学年	性別	居住地区
図書館を、戸河内や上殿近くに欲しい。みんなと楽しく勉強ができる場所、身近に寄れる場所があると嬉しい。	1	女性	戸河内

空き家対策・活用（3件）

内容	学年	性別	居住地区
住民を増やす取り組みとして空き家をリフォームしたり、町営住宅をより新しくしたらいいと思う。	3	女性	筒賀

広報・情報発信の強化（3件）

内容	学年	性別	居住地区
SNS等を使った文化の発信	1	女性	筒賀

働く場の創出（3件）

内容	学年	性別	居住地区
まだ仕事はしないけど仕事をできる環境をつくると大人になっても安芸太田町に残ることができるのでいいと思います。	2	女性	加計

自然環境の保全・整備（3件）

内容	学年	性別	居住地区
安芸太田町では広島県の市の中で1番自然が豊かだと思うので、自然を大事にするために、ごみを回収したりするボランティアをかいさいすると良いかもしれない。	1	男性	筒賀

移住・定住の促進（2件）

内容	学年	性別	居住地区
自然がすぐ近くにあるということを武器に戦った方が住む人が増えると思った。	2	男性	加計

情報通信網の整備（2件）

内容	学年	性別	居住地区
情報通信機器（スマホ・タブレットなど）のインターネット通信の速度（電波が届かない場合がある）を改善してほしい。	1	女性	加計

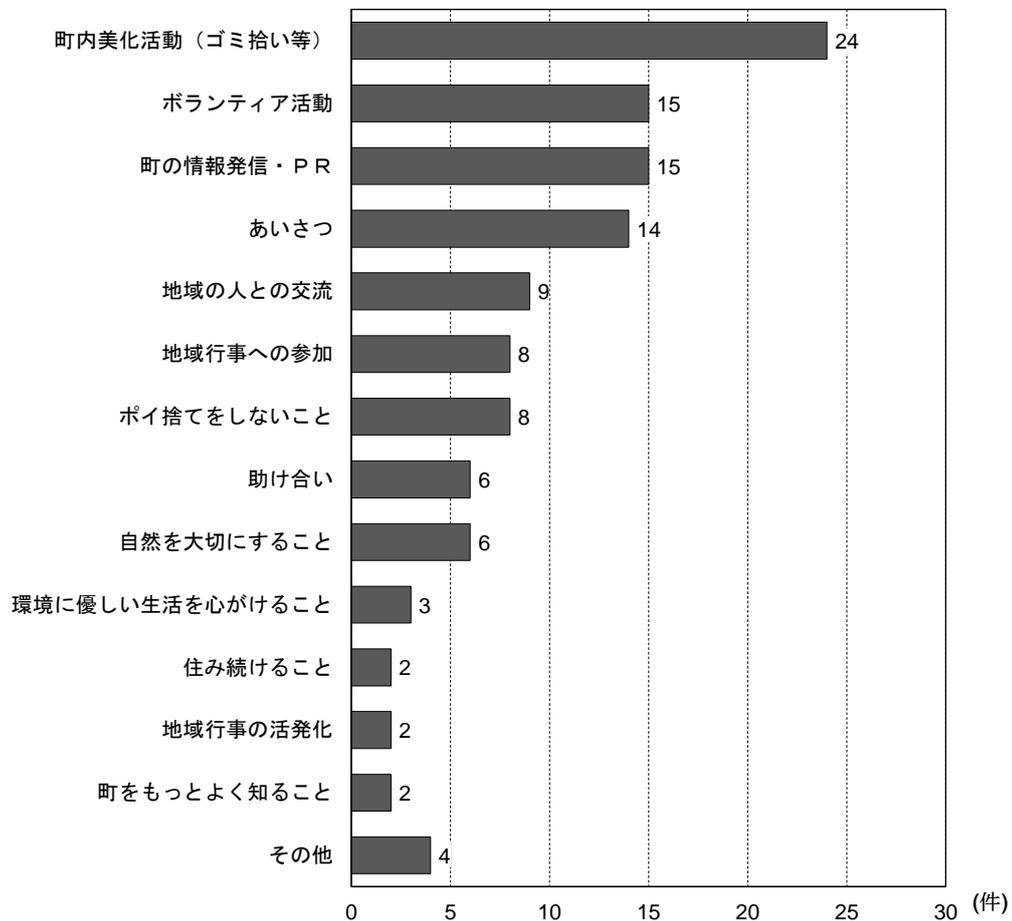
その他（6件）

内容	学年	性別	居住地区
きれいなトイレがいろんなところにあるとうれしい。	1	男性	加計
筒賀のいちょうの交通整理。	2	男性	筒賀

②魅力あるまちにするためにあなたができること

「町内美化活動（ゴミ拾い等）」（24件）に関する意見が最も多くなっている他、色々な意見がありました。

図表Ⅱ－３０ 魅力あるまちにするためにあなたができること



図表Ⅱ－３１ 魅力あるまちにするためにあなたができることの内容

町内美化活動（ゴミ拾い等）（24件）

内容	学年	性別	居住地区
ゴミがおちていたら拾う。→すてる。	1	男性	戸河内
ゴミ拾い	1	女性	筒賀
ゴミ拾いをする。	2	男性	加計
草ぬき	3	女性	筒賀
観光名所の清掃	3	女性	戸河内

ボランティア活動（15件）

内容	学年	性別	居住地区
地域のボランティアに積極的に参加すること。	1	男性	戸河内
イベントのボランティアに参加したりする。	2	女性	筒賀
色々なボランティアに参加する。	3	男性	筒賀

町の情報発信・PR（15件）

内容	学年	性別	居住地区
町の魅力をまとめて、様々な場所に発信する。	1	男性	加計
近所の人はもちろんだけど、観光客の方にもあいさつをすること。安芸太田町の良さの1つである人とのつながりを実感してもらえ、町のよさを知ってもらえるかなと思ったからです。	2	女性	筒賀
安芸太田町をアピールする（SNSなど）。	3	女性	加計

あいさつ（14件）

内容	学年	性別	居住地区
町の人にたくさんあいさつをして、町をかつきずけることが出来る。	1	男性	加計
町をきれいにしたり、訪問者にあいさつをして、安芸太田は良い所と思ってもらう。	2	女性	戸河内
地域の人との交流を深めるためにじぶんからあいさつをする。	3	女性	加計

地域の人との交流（9件）

内容	学年	性別	居住地区
町内の人と会話する。	1	女性	戸河内
自分から積極的に地域の人と交流する。	3	男性	加計

地域行事への参加（8件）

内容	学年	性別	居住地区
地域の方との交流の場に、積極的に参加する。	1	女性	加計
地域主催のイベントに参加すること。	3	女性	戸河内

ポイ捨てをしないこと（8件）

内容	学年	性別	居住地区
ごみが落ちてたらひろったり、自分もポイすてしないようにして、安芸太田町の景観をよくすること。	1	男性	戸河内
ゴミをポイ捨てしたりしない。	3	女性	筒賀

助け合い（6件）

内容	学年	性別	居住地区
お年寄りを気づかう、助け合う。	2	男性	加計
困ってる人を助ける（声かける）	3	女性	筒賀

自然を大切にすること（6件）

内容	学年	性別	居住地区
環境（自然）を傷つけないこと。	2	女性	加計
自然を大切にすること。	3	女性	加計

環境に優しい生活を心がけること（3件）

内容	学年	性別	居住地区
できるだけ生ゴミを減らして食品ロスを減らす(給食を残さず食べる)。	1	男性	戸河内

住み続けること（2件）

内容	学年	性別	居住地区
できる限り住み続ける。	3	女性	戸河内

地域行事の活発化（2件）

内容	学年	性別	居住地区
学校などの行事を活力のあるものにして町の活気を増やしたりしたい。	1	男性	加計

町をもっとよく知ること（2件）

内容	学年	性別	居住地区
安芸太田町にある観光地に行ってみたり、アクティビティを体験してみたりして、安芸太田町の魅力を知ったり、さらに発見したりする。	2	女性	筒賀

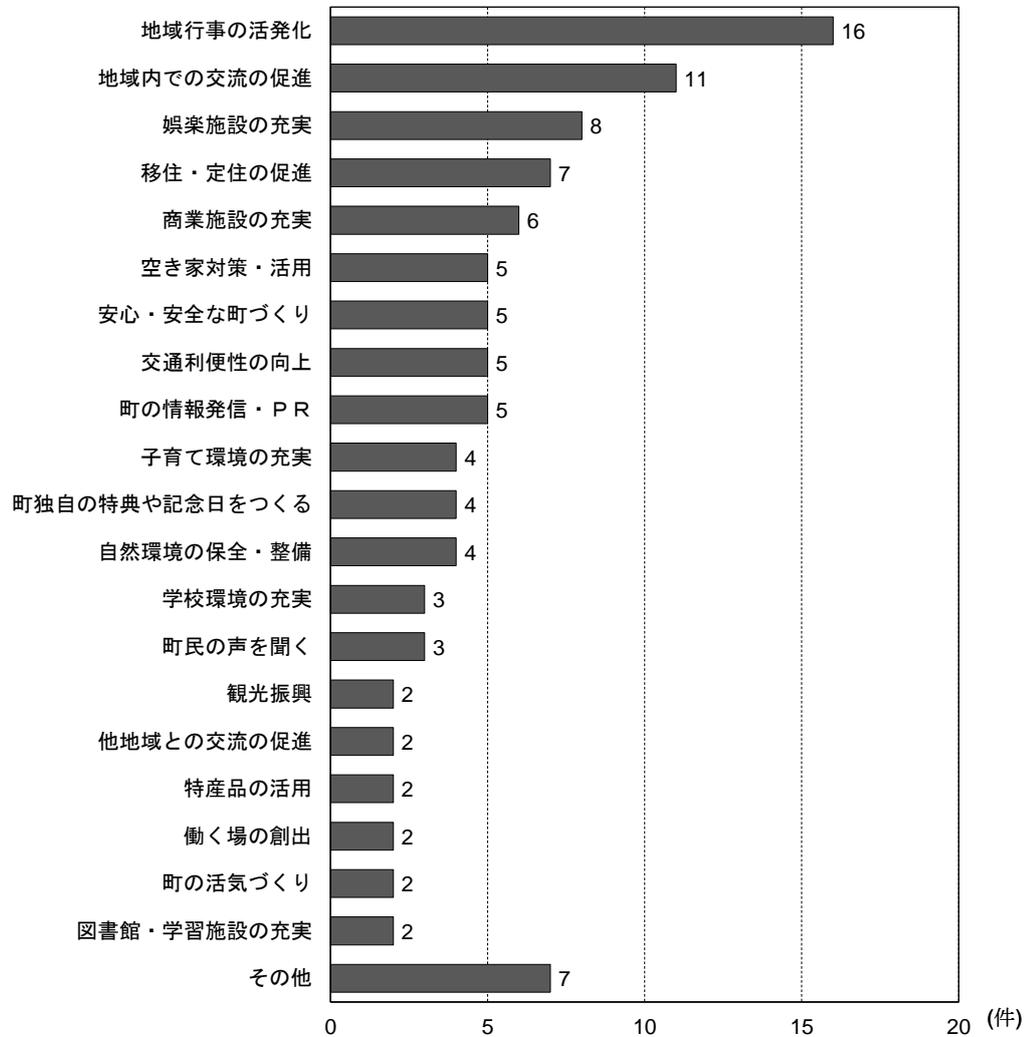
その他（4件）

内容	学年	性別	居住地区
町内のものを買う。	3	女性	戸河内

③あなたがもし町長だったらしてみたいこと

「地域行事の活発化」(16件)に関する意見が最も多くなっている他、色々な意見がありました。

図表Ⅱ－３２ あなたがもし町長だったらしてみたいこと



図表Ⅱ－３３ あなたがもし町長だったらしてみたいことの内容

地域行事の活発化 (16件)

内容	学年	性別	居住地区
五サー市などの祭りを商店街などでして町ならではのイベントをしてみたい。	1	男性	加計
もっと、学校の部活動を生かしたいので、中学生とかのスポーツ大会を開いてみたい！祭りをもっと活気的にする！	2	女性	加計
自然を生かした行事をしたい。食に関する行事をしたい。	3	女性	筒賀

地域内での交流の促進（11件）

内容	学年	性別	居住地区
学校どうしの交流を増やしたり、高れい者しせつの人たちとの交流をするきかいを増やし、地域全体での交流を増やす。これを行うことで、災害があった時などに協力してひなんでできるようにする。	1	女性	加計
お祭りをもっと増やして、交流の場をもうけてみたい。地域の人たちと直接会って交流をしてみたい。	2	女性	加計
地域の人とたくさん交流ができるような活動。お祭りを増やして、若者の交流を深める。	3	女性	加計

娯楽施設の充実（8件）

内容	学年	性別	居住地区
町内に多目的施設を設置する。空いている土地を使って公園、広場をつくる。	1	男性	加計
若者がたのしめる場所を増やす。	2	女性	戸河内

移住・定住の促進（7件）

内容	学年	性別	居住地区
もっと若者が好みそうな家とかを作り、若者の移住者を増やす。	1	女性	戸河内
Uターン移住ではなくIターン移住に力を入れることです。（中略）また、Iターン移住者を増やすためには、古民家の外観を保ったまま、内そうをリノベーションし、魅力的な家をつくったりして、よさを壊さず、さらによくしていくことが大切かなと思います。	2	女性	筒賀

商業施設の充実（6件）

内容	学年	性別	居住地区
買い物できる場所をもっと増やす。	1	女性	戸河内
特産物や安芸太田町で有名な物を売るお店を増やしてみたい。	2	女性	戸河内

空き家対策・活用（5件）

内容	学年	性別	居住地区
空き家をすこしずつなくしたり、空き家をきれいにする。再利用できるようにする。	2	男性	加計

安心・安全な町づくり（5件）

内容	学年	性別	居住地区
道路や危険な所の整備をする。	1	女性	加計

交通利便性の向上（5件）

内容	学年	性別	居住地区
交通の充実	1	女性	筒賀

町の情報発信・PR（5件）

内容	学年	性別	居住地区
島根フルサトフェスのように、安芸太田が市内へ行ってたくさんのいい所やこんな物があるという所、文化や特ちょう、協力してほしいことを発信する。	2	男性	戸河内

子育て環境の充実（4件）

内容	学年	性別	居住地区
子育て・子ども世代の人が過ごしやすい環境を整える。子育て世代には、しゃべれるような場所。子ども世代には、安全に遊べる場所。	3	女性	加計

町独自の特典や記念日をつくる（4件）

内容	学年	性別	居住地区
誕生日の日はバス代をただにする。	1	女性	加計

自然環境の保全・整備（4件）

内容	学年	性別	居住地区
植林	1	女性	筒賀

学校環境の充実（3件）

内容	学年	性別	居住地区
給食費無償化。	1	男性	加計

町民の声を聞く（3件）

内容	学年	性別	居住地区
みんなに、どのようなことをしたら安芸太田町を充実して暮らせるかアンケートをとり、できるだけアンケートで出たことを叶える。	1	男性	加計

観光振興（2件）

内容	学年	性別	居住地区
観光客をあつめるために年に何回か大きなイベントをひらいてみる。	2	女性	戸河内

他地域との交流の促進（2件）

内容	学年	性別	居住地区
コロナで無くなった物を元にもどして、他の所との交流を増やす。	2	女性	戸河内

特産品の活用（2件）

内容	学年	性別	居住地区
祇園坊柿などの安芸太田町でとれる果物を使ったフルーツサンドを販売する。また、安芸太田町でとれる食材を使った新メニューを考える。給食でみんなに食べてもらう。また、SNSで発信する。	2	女性	筒賀

働く場の創出（2件）

内容	学年	性別	居住地区
若い世代が働ける環境をととのえる。	3	男性	加計

町の活気づくり（2件）

内容	学年	性別	居住地区
私が町長になったら、活気のある町にしたい。そのために、この町に住んでいる人の意見をとりいれていく。	2	女性	筒賀

図書館・学習施設の充実（2件）

内容	学年	性別	居住地区
町内の学生が利用できる学習スペースをつくる。	3	女性	戸河内

その他（7件）

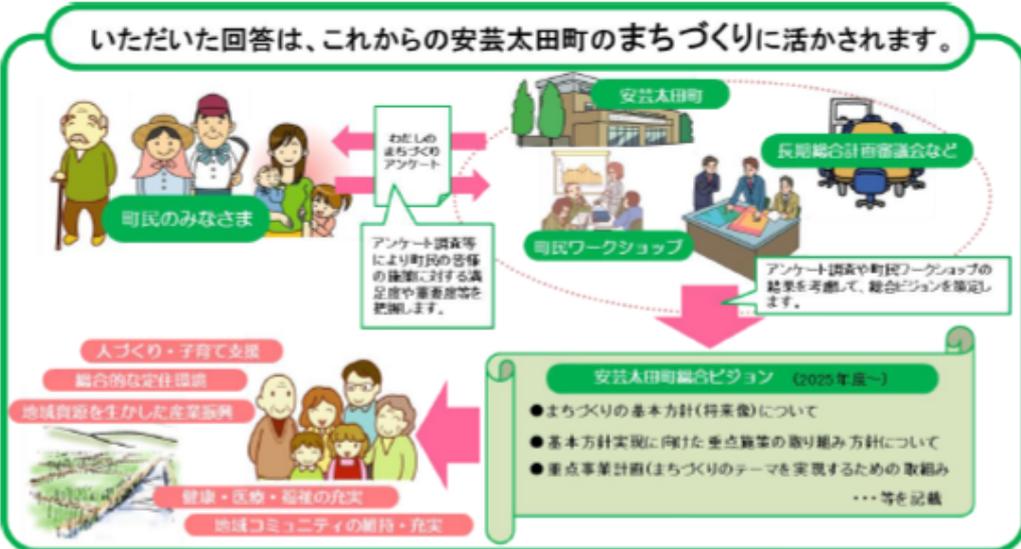
内容	学年	性別	居住地区
町長になったら色々な所へ訪ねて（日本や町内の）良い所をまとめて町内の人に教えたりしてみたい。	2	女性	戸河内
田舎から都会になったところを真似してみる。	2	男性	加計

わたしのまちづくりアンケート [中学生版]



～安芸太田町のまちづくりについて、みなさんのご意見をお聞かせください～

いただいた回答は、これからの安芸太田町のまちづくりに活かされます。



安芸太田町では、令和7年度からスタートする新しいまちづくり展望（ビジョン）づくりに取り組んでいます。

このアンケート調査は、町の将来を担う中学生のみなさんの考え方や意見・アイデアなどを聞かせていただくために実施するものです。普段思っていることやまちづくりへの意見を自由に記入してください。（アンケート結果は、安芸太田町総合ビジョン（展望）において公表予定ですが、公表内容において個人を特定することはありません。）

調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をお願いします。

令和6年1月

安芸太田町長 橋本 博明

問5 進路希望について (あてはまるものを1つ選んでください)

(1) あなたは、中学校卒業後どの進路を考えていますか。

- (2) {
1. 町内の公立高校
2. 町外の公立高校
3. 町外の私立高校
~ 4. その他 5. まだ決めていない

↓ ※(1)で1~3と回答された方のみご回答ください

(2) (1)の高校へ進学したい理由は何ですか。(3つ以内でお答えください)

1. 学校の環境が充実しているから 2. クラブ活動が充実しているから
3. 入りたいクラブがあるから 4. 友人が一緒だから 5. 先輩がいるから
6. 大学進学向けの教育が充実しているから 7. 就職に有利だから
8. 通学しやすいから 9. 親などの勧め 10. 先生の勧め 11. なんとなく
12. その他 ()

問6 あなたは、将来、安芸太田町に住み続けたいと思いますか。

あなたの気持ちに近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

問1の(3)で1~3と回答された方のみご回答ください

(1) 安芸太田町に住み続けたいと思いますか。

- 1. いつまでも住み続けたい 2. できれば住み続けたい (3) ~
3. できれば住み続けたくない 4. 住み続けようとは思わない
(2) 5. わからない
~

↓ ※(1)で1又は2と回答された方のみご回答ください

(2) **住み続けたい理由** あてはまると思われるものに3つ以内で○をつけてください。

1. 生まれた場所・育った場所だから 2. 地域の人間関係が良いから
3. 防災面や防犯面で安心だから 4. 自然環境や景観がよいから
5. 歴史・文化が豊かだから 6. 子育てや学校の環境がよいから
7. 医療・福祉の環境がよいから 8. 都市(広島市)に近いから
9. その他 ()

※(1)で3又は4と回答された方のみご回答ください

(3) **他に移りたい理由**

あてはまると思われるものに3つ以内で選び番号に○をつけてください。

1. 家が古いから 2. 地域のつきあいや行事が多いから
3. 働く場所や仕事がないから 4. 交通や買い物が不便だから
5. 災害や安全面の不安があるから 6. 病院や福祉施設に不安があるから
7. 子育てや学校に不安があるから 8. 情報通信環境が整っていないから
9. その他 ()

